



健康みちるべ

金屋庁舎 清水行政局 健康推進課 住民福祉室

52・2111

ジカウイルス感染症に注意してください

Q. ジカウイルス感染症とは？

A. ジカウイルス感染症は、ジカウイルス病と先天性ジカウイルス感染症をいいます。
ジカウイルス病は、後天的に、ジカウイルスが感染することにより起こる感染症です。

Q. どうやって感染するの？

A. ジカウイルス病は、主にジカウイルスを持った蚊（ヤブカ属のネッタイシマカ、日本にも生息するヒトスジシマカ）に刺されることによって感染します。

Q. 症状は？

A. 軽度の発熱、発疹、結膜炎、関節痛、筋肉痛、倦怠感、頭痛などが主な症状です。また、症状のない感染者の約8割を占めるとされています。

ジカウイルスは母体から胎児への感染を起こすことがあり（先天性ジカウイルス感染症）、小頭症などの先天性障害を起こすおそれがあります。また、流行地域ではギラン・バレー症候群や、神経症状を認める症例も報告されています。

Q. 流行地域は？

A. 感染リスクのある地域は、主にアフリカ、中央・南アメリカ、アジア太平洋地域で、近年はブラジルを中心に中南米および周辺地域で流行が続いています。

妊婦と妊娠の可能性のある女性の方へ

妊娠中のジカウイルス感染と胎児の小頭症との関連が示唆されていることから、妊婦および妊娠の可能性がある方は、可能な限り流行地域への渡航を控えてください。やむを得ず渡航する場合は、厳密な防蚊対策をしてください。

流行地域へ渡航される方へ

海外の流行地域にでかける際は、蚊に刺されないように注意しましょう。長袖、長ズボンの着用が推奨されます。

性行為により、男性から女性パートナーへの感染事例が報告されています。性行為感染のリスクを考慮し、流行地域に滞在中は症状の有無にかかわらず、性行為の際にはコンドームを使用するか、性行為を控えることを推奨します。

流行地域から帰国された方へ

流行地域からの帰国者は、症状の有無にかかわらず、虫よけ剤の使用など、蚊に刺されないための対策を少なくとも2週間程度は行ってください。

男性は症状の有無にかかわらず、最低4週間（パートナーが妊婦の場合は妊娠期間中）、性行為の際にコンドームを使用するか、性行為を控えることを推奨します。
女性は、帰国後最低4週間は妊娠を控えることを推奨します。

乳幼児を子育て中の皆さまへ 子育て支援センターだより

子育て支援センターは皆さまの子育てを応援します。
ほっとルームでは、親子で自由に室内遊びをしながらいろんな情報交換やおしゃべりを、あそびのひろばでは、絵本の読み聞かせや楽しいシアターを用意しています。気軽に遊びに来てね！

子育てワンポイントアドバイス

子育ては、行きつ戻りつ焦らずに、子どもの成長を楽しみましょう！

	開設日	
子育て悩み事相談	月曜日 (要予約)	◇ 9:30～11:30 ◇ 13:30～16:30
ほっとルーム&子育て相談	火曜日 ～木曜日	◇ 9:00～11:00 ◇ 13:30～16:30
あそびのひろば	◆第1・3金曜日…0～1歳半 ◆第2・4金曜日…1歳半～就学前 ◆第5金曜日…お休みです 開設時間 ①9:30～11:30 ②13:30～15:00です。	
「たまたばこ」さんの絵本の読み聞かせ	0～1歳半	奇数月の第1金曜日(午前中のみ)
	1歳半～就学前	偶数月の第2金曜日(午前中のみ)
にこにこひろば	◆対象…1歳半～ ◆場所…金屋文化保健センター1階 ◆時間…第4水曜日 9:30～11:00	

駐車場の件でご不便をおかけしていますが、もうしばらくご協力よろしく申し上げます。

■場所/子育て支援センター (旧きび中央保育所)

☎ 090-7966-1697 52-5474 [FAX 兼用]